

# 地元企業の景況 第113号

郡上市八幡町新町961番地  
八幡信用金庫  
総務部  
TEL(0575)65-3407  
FAX(0575)65-3914

<業況判断>

## 今期業況改善、来期も小幅改善の見通し

### I 今期 (2023年4月~6月期)

1. 今期の業況判断D.I.は▲20.4と、前期比9.7ポイント改善となった。
2. 業種別では、製造業、飲食業で悪化も、その他の業種で大幅な改善となった。

### II 来期 (2023年7月~9月期)

1. 来期の業況判断D.I.は▲16.0と今期に比べ4.4ポイント上昇の小幅な改善予想。
2. 業種別では、農業、サービス業、卸売業で悪化、飲食業、建設業で横ばいも、小売業、不動産業、製造業で改善の見通し。

業況判断図 (業種ごとの業況を表情図で示しました。)

業種	時期 前期 2023年 1月~3月	今期 2023年 4月~6月	来期 2023年 7月~9月
製造業			
卸売業			
小売業			
飲食業			
サービス業			
建設業			
不動産業			
農業			
全業種			

DI<▲30	▲30≤DI<▲15	▲15≤DI<0	0≤DI<15	15≤DI<30	30≤DI

## 調査概要

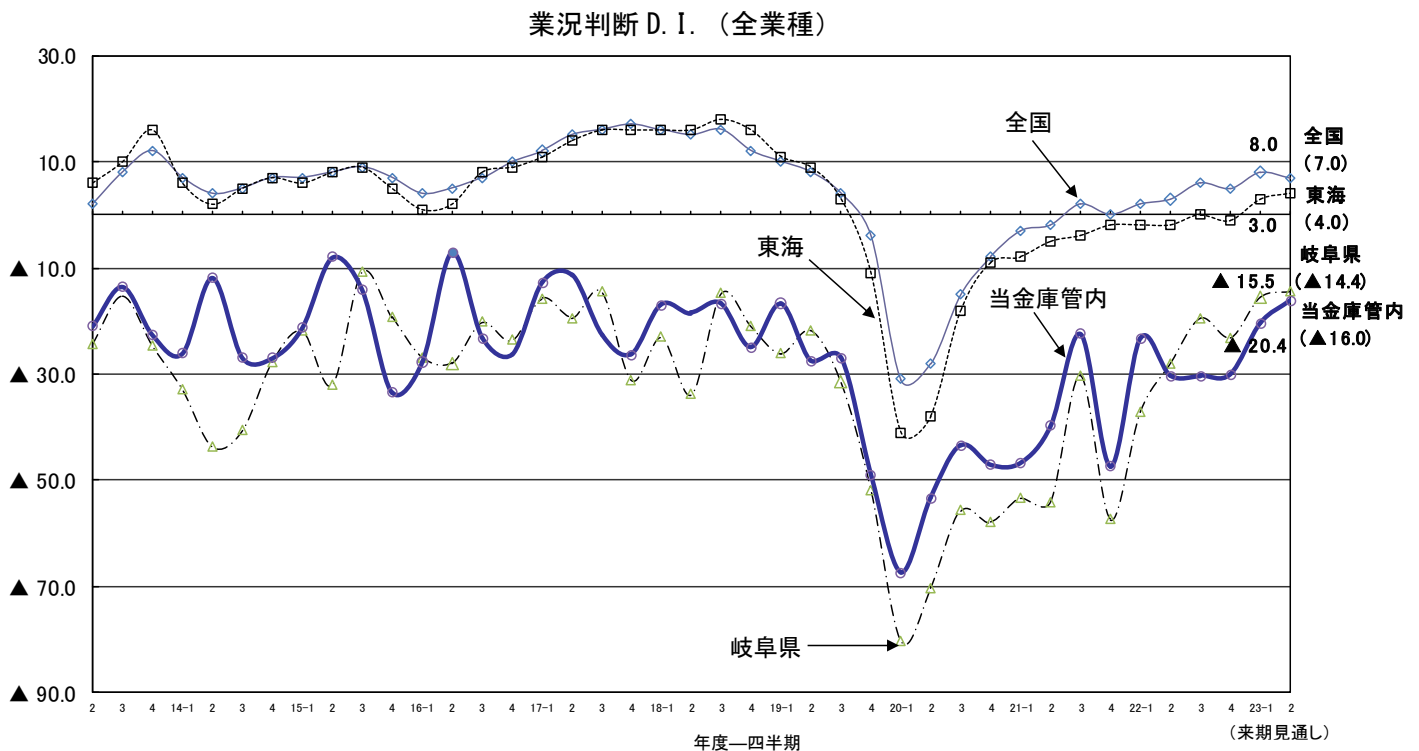
調査目的	郡上市・下呂市・高山市・大野郡白川村の当金庫取引先の景気動向
調査対象	当金庫取引先 230先 (郡上市204社 下呂市14社 高山市・大野郡白川村12社)
調査時期	2023年4月1日~6月30日
調査時点	2023年6月30日時点
回収状況	配付数 230先 (うち回収数181先) 回収率 78.7%
調査項目	(1)業況判断 (2)売上高・受注額 (3)採算水準 (4)資金繰り (5)製品(商品)在庫 (6)設備投資 (7)経営上の問題点 (8)業況の回復時期
補足調査 参考資料	製造業、小売業の「売上高」「受注額」「業況判断」の前年同期との比較 有効求人倍率について
調査方法並び に注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート項目毎の増加(上昇・好転等)企業割合と減少(低下・悪化等)企業割合の差による数値判断…D.I.(ディフュージョン・インデックス)</li> <li>・数値のほかグラフも掲載しております。</li> <li>・比率に関しては小数点第2位を四捨五入しております。</li> <li>・建設業に関しては、「売上、受注」項目において「受注」として別掲扱いとしております。</li> </ul>

# 1. 業況判断

全業種の業況判断D. I. (良い-悪い) は、今期 (2023年4月~6月期) ▲20.4と、前期比9.7ポイント改善となりました。

業種別では、製造業、飲食業で悪化となりましたが、その他の業種では大幅な改善となりました。

来期 (2023年7月~9月期) の業況判断D. I. は▲16.0と、今期比4.4ポイント上昇と小幅ながらも改善予想となっており、業種別にみると、農業、サービス業、卸売業で悪化、飲食業、建設業で横ばいも、小売業、不動産業、製造業で改善の見通しとなっており、コロナ前の水準に戻りつつあります。



(注)「全国」「東海」は日銀短観、「岐阜県」は株式会社日本政策金融公庫岐阜支店・多治見支店による。

## 業況判断

(%)

業種	2023年1月~3月(前期)				2023年4月~6月(今期)					これから3ヵ月間の見通し			
	良い	良悪なし	悪い	D. I.	良い	良悪なし	悪い	D. I.	(見通し)*	良い	良悪なし	悪い	D. I.
製造業	23.1	30.8	46.2	▲23.1	11.4	36.4	52.3	▲40.9	(▲25.0)	13.6	38.6	47.7	▲34.1
卸売業	16.7	25.0	58.3	▲41.6	27.3	27.3	45.5	▲18.2	(▲16.7)	18.2	36.4	45.5	▲27.3
小売業	9.3	35.2	55.6	▲46.3	16.0	36.0	48.0	▲32.0	(▲37.0)	24.0	44.0	32.0	▲8.0
飲食業	14.3	35.7	50.0	▲35.7	16.7	25.0	58.3	▲41.6	(0.0)	16.7	25.0	58.3	▲41.6
サービス業	17.4	39.1	43.5	▲26.1	36.0	36.0	28.0	8.0	(▲13.0)	16.0	56.0	28.0	▲12.0
建設業	18.2	51.5	30.3	▲12.1	31.0	37.9	31.0	0.0	(▲15.1)	34.5	31.0	34.5	0.0
不動産業	20.0	80.0	0.0	20.0	60.0	40.0	0.0	60.0	(20.0)	80.0	20.0	0.0	80.0
農業	0.0	0.0	100.0	▲100.0	20.0	40.0	40.0	▲20.0	(▲66.7)	0.0	40.0	60.0	▲60.0
全業種	16.3	37.2	46.4	▲30.1	22.1	35.4	42.5	▲20.4	(▲22.4)	22.1	39.8	38.1	▲16.0

※ ( ) 内は前回調査時での見通し

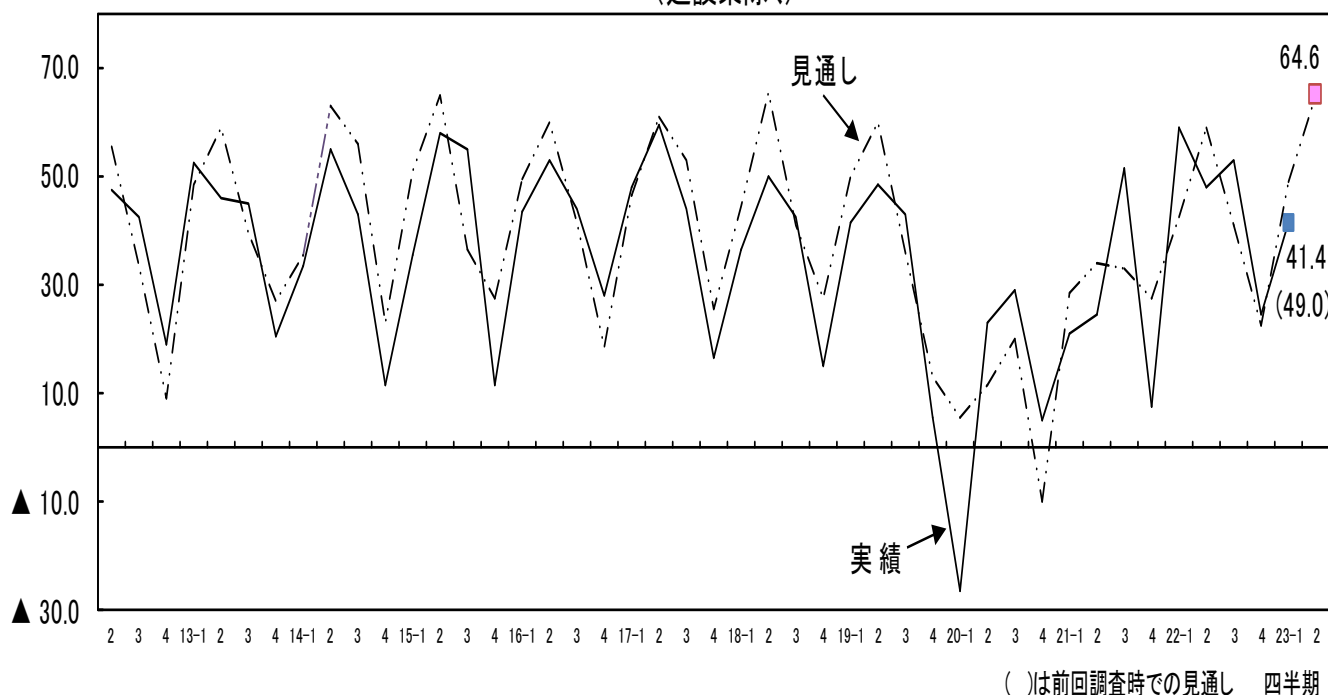
## 2. 売上・受注

### (1) 売上（建設業除く）

建設業を除く売上額判断D. I.（増加－減少）は、今期41.4と前期24.4に比べ17.0ポイント上昇し、業種別にみると、製造業では横ばいもその他の業種では総じて上昇しており、中でも農業、サービス業、卸売業、不動産業で大きく改善しました。

来期の見通しも64.6と今期に比べ23.2ポイント上昇の改善予想となっており、業種別にみても、農業で悪化、サービス業、不動産業で横ばいも、小売業、製造業、卸売業、飲食業で上昇する見通しです。

売上 D.I.  
(建設業除く)



売上（建設業除く）

(%)

業種	2023年1月～3月(前期)			2023年4月～6月(今期)				これから3ヵ月間の見通し		
	増加	減少	D. I.	増加	減少	D. I.	(見通し)*	増加	減少	D. I.
製造業	55.8	44.2	11.6	54.5	45.5	9.0	(34.6)	72.7	27.3	45.4
卸売業	50.0	50.0	0.0	72.7	27.3	45.4	(83.4)	81.8	18.2	63.6
小売業	44.4	55.6	▲11.2	54.0	46.0	8.0	(29.6)	78.0	22.0	56.0
飲食業	78.6	21.4	57.2	83.3	16.7	66.6	(85.8)	91.7	8.3	83.4
サービス業	56.5	43.5	13.0	80.0	20.0	60.0	(13.0)	80.0	20.0	60.0
不動産業	80.0	20.0	60.0	100.0	0.0	100.0	(60.0)	100.0	0.0	100.0
農業	66.7	33.3	33.4	100.0	0.0	100.0	(33.4)	80.0	20.0	60.0
全業種	62.2	37.8	24.4	70.7	29.3	41.4	(49.0)	82.3	17.7	64.6

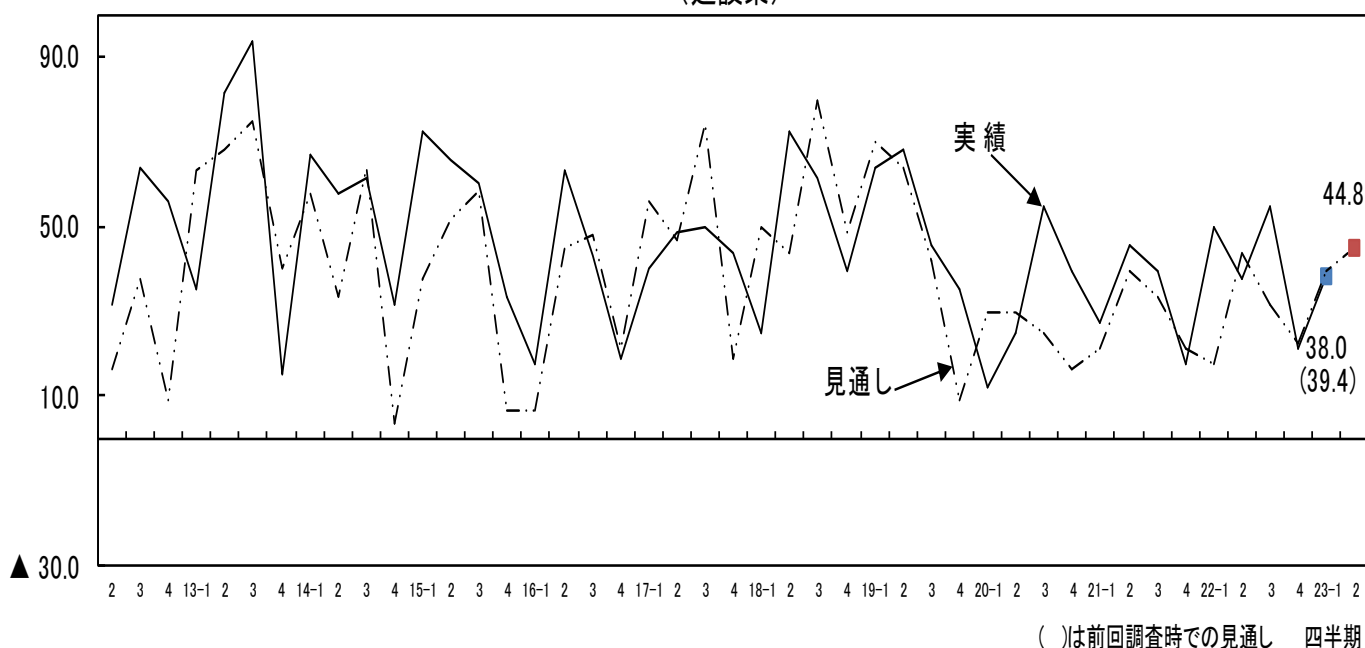
※ ( )内は前回調査時での見通し

## (2) 受注（建設業）

建設業（建築工事22先、土木工事13先）の受注高判断D.I.（増加－減少）は、今期38.0と前期21.2に比べ16.8ポイント上昇となりました。業種別では、土木工事は今期0.0と前期に比べ23.0ポイント低下となった一方、建築工事では、今期64.8と前期に比べ44.8ポイント上昇しました。

来期の見通しは44.8と今期に比べ6.8ポイント改善予想となっていますが、業種別にみると、土木工事は▲16.6と今期に比べ16.6ポイントの低下が予想される一方で、建築工事では88.2と今期に比べ23.4ポイントの上昇が予想されています。

受注D.I.  
(建設業)



### 受注（建設業）

(%)

業種	2023年1月～3月(前期)			2023年4月～6月(今期)				これから3ヵ月間の見通し		
	増加	減少	D.I.	増加	減少	D.I.	(見通し)*	増加	減少	D.I.
建設業	60.6	39.4	21.2	69.0	31.0	38.0	(39.4)	72.4	27.6	44.8

### 受注（業種別）

(%)

業種 (大別)	2023年1月～3月(前期)			2023年4月～6月(今期)				これから3ヵ月間の見通し		
	増加	減少	D.I.	増加	減少	D.I.	(見通し)*	増加	減少	D.I.
土木工事	61.5	38.5	23.0	50.0	50.0	0.0	(38.4)	41.7	58.3	▲16.6
建築工事	60.0	40.0	20.0	82.4	17.6	64.8	(40.0)	94.1	5.9	88.2

※ ( )内は前回調査時での見通し

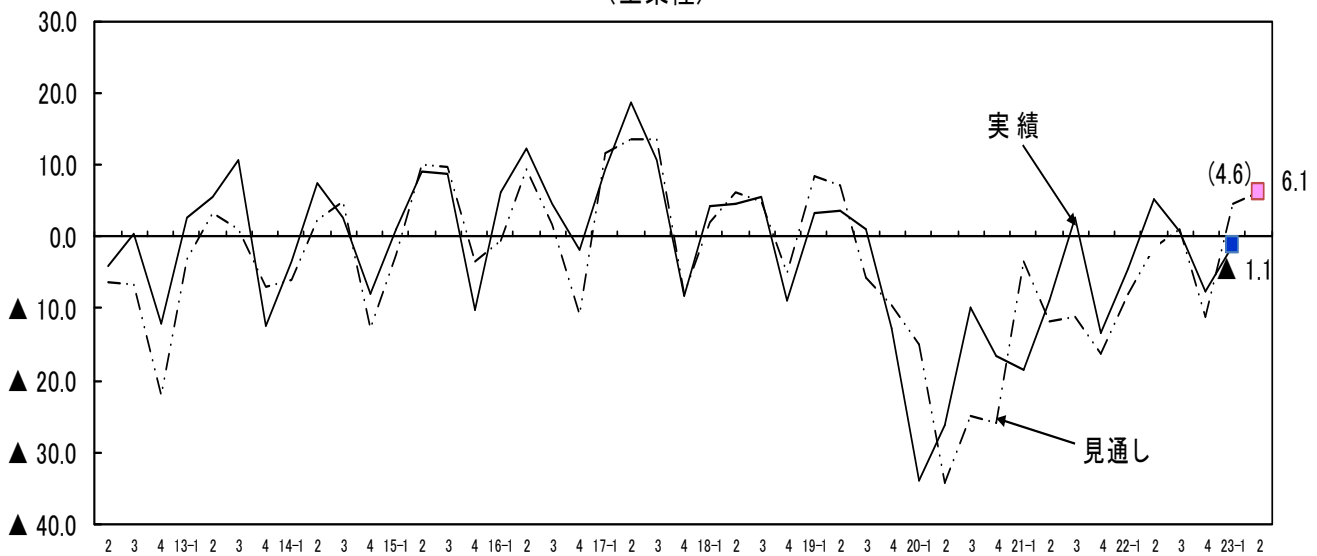
### 3. 採算水準

全業種の採算水準判断D. I. (黒字-赤字) は、今期▲1. 1と前期▲7. 7から6. 6ポイント改善しました。

業種別では、農業、不動産業、小売業、サービス業、建設業で改善、卸売業で横ばいも、飲食業、製造業で悪化となりました。悪化の理由として、売上減少を挙げる回答が多く見られました。

来期のD. I. は6. 1と、今期に比べ7. 2ポイント改善予想となっており、業種別では、不動産業、農業、建設業で横ばいも、その他の業種では総じて改善予想となっています。

採算水準D.I.  
(全業種)



( )は前回調査時での見通し 四半期

採算水準

(%)

業種	2023年1月～3月(前期)				2023年4月～6月(今期)					これから3ヵ月間の見通し			
	黒字	収支トントン	赤字	D. I.	黒字	収支トントン	赤字	D. I.	(見通し)*	黒字	収支トントン	赤字	D. I.
製造業	34.6	36.5	28.8	5.8	22.7	52.3	25.0	▲2.3	(17.3)	29.5	47.7	22.7	6.8
卸売業	25.0	41.7	33.3	▲8.3	18.2	54.5	27.3	▲9.1	(8.3)	18.2	63.6	18.2	0.0
小売業	18.5	42.6	38.9	▲20.4	22.0	54.0	24.0	▲2.0	(▲5.6)	26.0	56.0	18.0	8.0
飲食業	7.1	57.1	35.7	▲28.6	0.0	50.0	50.0	▲50.0	(▲7.1)	8.3	41.7	50.0	▲41.7
サービス業	26.1	30.4	43.5	▲17.4	32.0	36.0	32.0	0.0	(0.0)	32.0	48.0	20.0	12.0
建設業	24.2	54.5	21.2	3.0	27.6	58.6	13.8	13.8	(3.0)	20.7	69.0	10.3	10.4
不動産業	60.0	40.0	0.0	60.0	80.0	20.0	0.0	80.0	(60.0)	80.0	20.0	0.0	80.0
農業	0.0	33.3	66.7	▲66.7	20.0	40.0	40.0	▲20.0	(▲33.3)	20.0	40.0	40.0	▲20.0
全業種	25.0	42.3	32.7	▲7.7	24.3	50.3	25.4	▲1.1	(4.6)	26.5	53.0	20.4	6.1

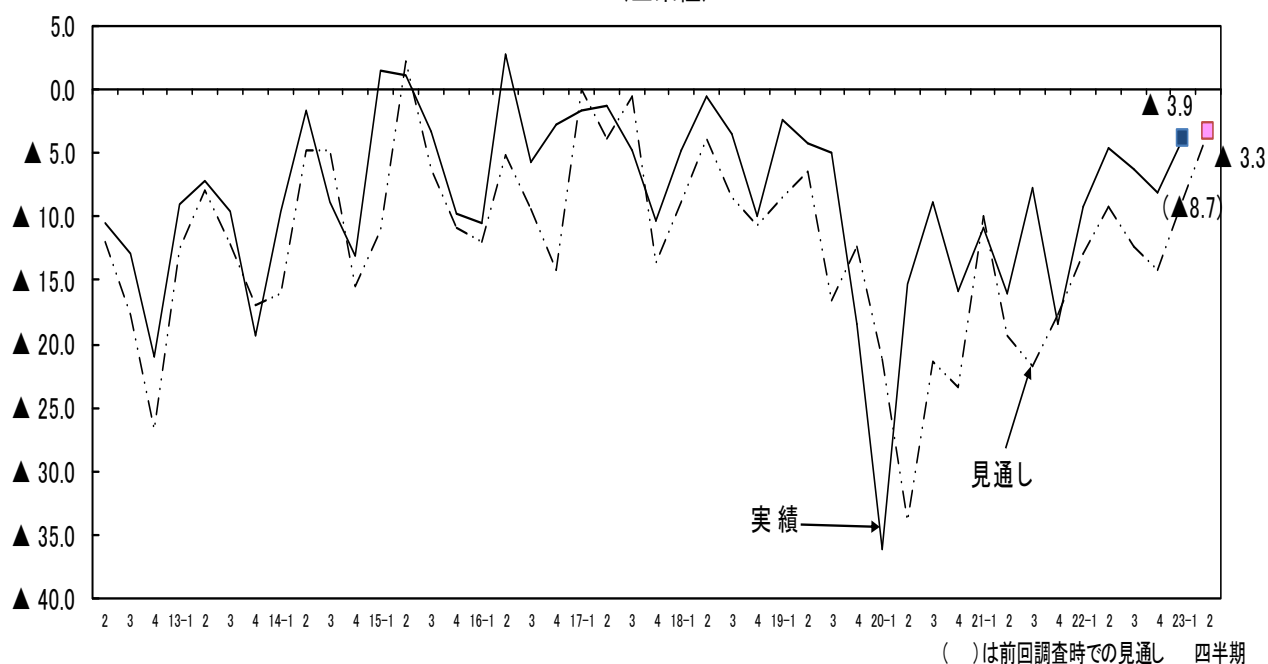
※ ( )内は前回調査時での見通し

## 4. 資金繰り

全業種の資金繰り判断D. I. (好転-悪化)は、今期▲3.9と前期▲8.1に比べ4.2ポイント改善しました。業種別では、農業、卸売業、サービス業で改善、その他の業種で横ばいとなりました。

来期のD. I.は▲3.3と今期とほぼ同水準の予想となっており、業種別では、卸売業、飲食業で改善、小売業、サービス業、建設業、製造業で横ばいも、不動産業、農業で悪化予想となっています。

資金繰りD.I.  
(全業種)



資金繰り

(%)

業種	2023年1月～3月(前期)				2023年4月～6月(今期)				これから3ヵ月間の見通し				
	好転	不変	悪化	D. I.	好転	不変	悪化	D. I.	(見通し)*	好転	不変	悪化	D. I.
製造業	9.6	71.2	19.2	▲9.6	6.8	79.5	13.6	▲6.8	(▲13.5)	6.8	77.3	15.9	▲9.1
卸売業	8.3	66.7	25.0	▲16.7	18.2	72.7	9.1	9.1	(▲16.7)	18.2	81.8	0.0	18.2
小売業	5.6	79.6	14.8	▲9.2	6.0	74.0	20.0	▲14.0	(▲3.7)	8.0	74.0	18.0	▲10.0
飲食業	7.1	64.3	28.6	▲21.5	8.3	58.3	33.3	▲25.0	(0.0)	8.3	66.7	25.0	▲16.7
サービス業	13.0	65.2	21.7	▲8.7	16.0	76.0	8.0	8.0	(▲17.4)	16.0	76.0	8.0	8.0
建設業	12.1	81.8	6.1	6.0	13.8	79.3	6.9	6.9	(▲6.1)	20.7	65.5	13.8	6.9
不動産業	20.0	80.0	0.0	20.0	20.0	80.0	0.0	20.0	(20.0)	0.0	100.0	0.0	0.0
農業	0.0	33.3	66.7	▲66.7	40.0	20.0	40.0	0.0	(▲33.3)	20.0	40.0	40.0	▲20.0
全業種	9.2	73.5	17.3	▲8.1	11.0	74.0	14.9	▲3.9	(▲8.7)	11.6	73.5	14.9	▲3.3

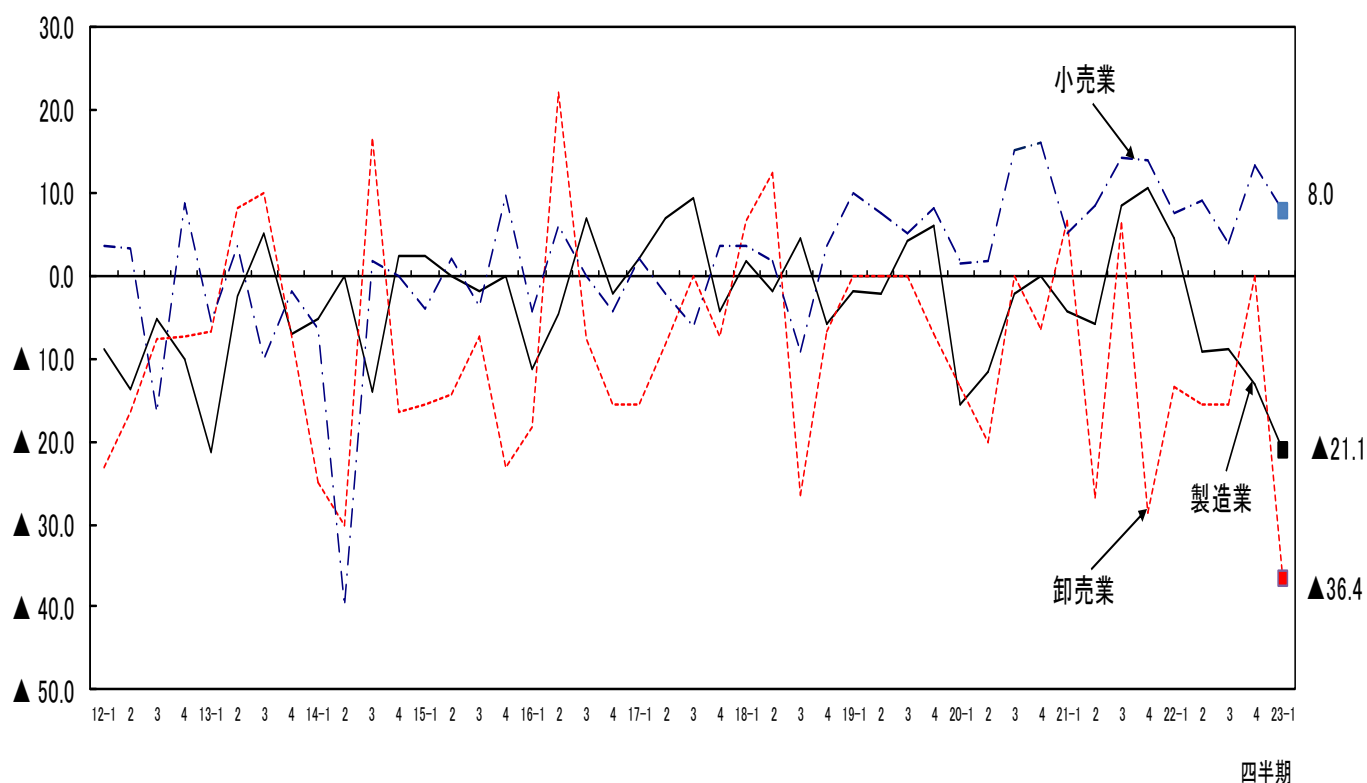
※ ( )内は前回調査時での見通し

## 5. 製品(商品)在庫

製品（商品）在庫判断D. I.（不足－過大）は、製造業で▲21.1、卸売業で▲36.4となりました。要因をみると、製造業では、「不足」と感じる企業の割合が前期に比べ減少する一方で、「適正」と感じる企業の割合が増加しました。また、卸売業では「不足」と感じる企業が減少する一方で、「適正」および「過大」と感じる企業の割合が増加しました。

小売業は前期と比べ大きな変化はありませんでしたが、「不足」と感じる企業の割合が他の業種に比べ高い水準にあります。

製品(商品)在庫D. I.



製品(商品)在庫

(%)

業種	2023年1月～3月(前期)				2023年4月～6月(今期)			
	不足	適正	過大	D. I.	不足	適正	過大	D. I.
製造業	8.7	69.6	21.7	▲13.0	0.0	78.9	21.1	▲21.1
卸売業	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	63.6	36.4	▲36.4
小売業	26.4	60.4	13.2	13.2	22.0	64.0	14.0	8.0



## 6. 設備投資

設備投資は今期「行った」とする割合は27.1%と前期から1.6ポイント増加しました。

今期の投資目的としては「機械・設備の更改」が13件と最も多く、次いで、「機械・設備の新・増設」が12件、「事務機器」が11件、「車両」が7件、「事業用土地・建物」が4件の順となっています。

来期に設備投資を「行う」とする割合は20.4%と今期に比べ6.7ポイント減少しており企業の投資意欲は依然として回復には至っていないことが窺えます。

### 設備投資

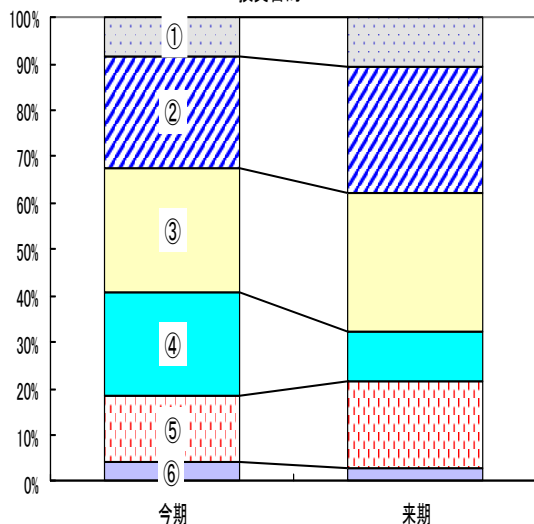
(%)

業種	2023年1月～3月(前期)		2023年4月～6月(今期)		これから3ヵ月間の見通し	
	行った	行わなかった	行った	行わなかった	行う	行わない
製造業	32.7	67.3	31.8	68.2	25.0	75.0
卸売業	25.0	75.0	27.3	72.7	9.1	90.9
小売業	13.0	87.0	20.0	80.0	16.0	84.0
飲食業	14.3	85.7	8.3	91.7	16.7	83.3
サービス業	34.8	65.2	44.0	56.0	36.0	64.0
建設業	36.4	63.6	31.0	69.0	17.2	82.8
不動産業	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0
農業	33.3	66.7	20.0	80.0	20.0	80.0
全業種	25.5	74.5	27.1	72.9	20.4	79.6

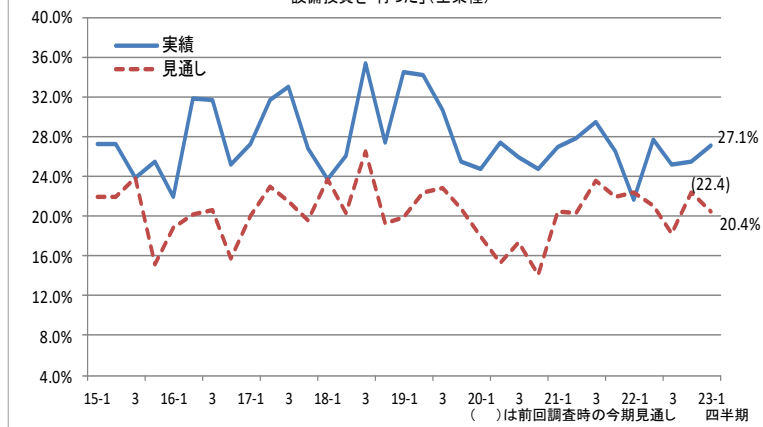
### 投資目的

区分	2023年4月～6月(今期)		これから3ヵ月間の見通し	
	件数	割合	件数	割合
① 事業用土地・建物	4	8.2	4	10.8
② 機械・設備の新・増設	12	24.5	10	27.0
③ 機械・設備の更改	13	26.5	11	29.7
④ 事務機器	11	22.4	4	10.8
⑤ 車両	7	14.3	7	18.9
⑥ その他	2	4.1	1	2.7
合計	49	100	37	100

### 投資目的



### 設備投資を「行った」(全業種)





## 7. 経営上の問題点

経営上の問題点として、「売上の停滞・減少」が31.5%（前期比▲5.7）と依然として最も多く、次いで、前期3位であった「人手不足」が2位に上がり25.4%（前期比+3.5）、3位に「利幅縮小」22.1%（前期比▲2.4）と続きました。

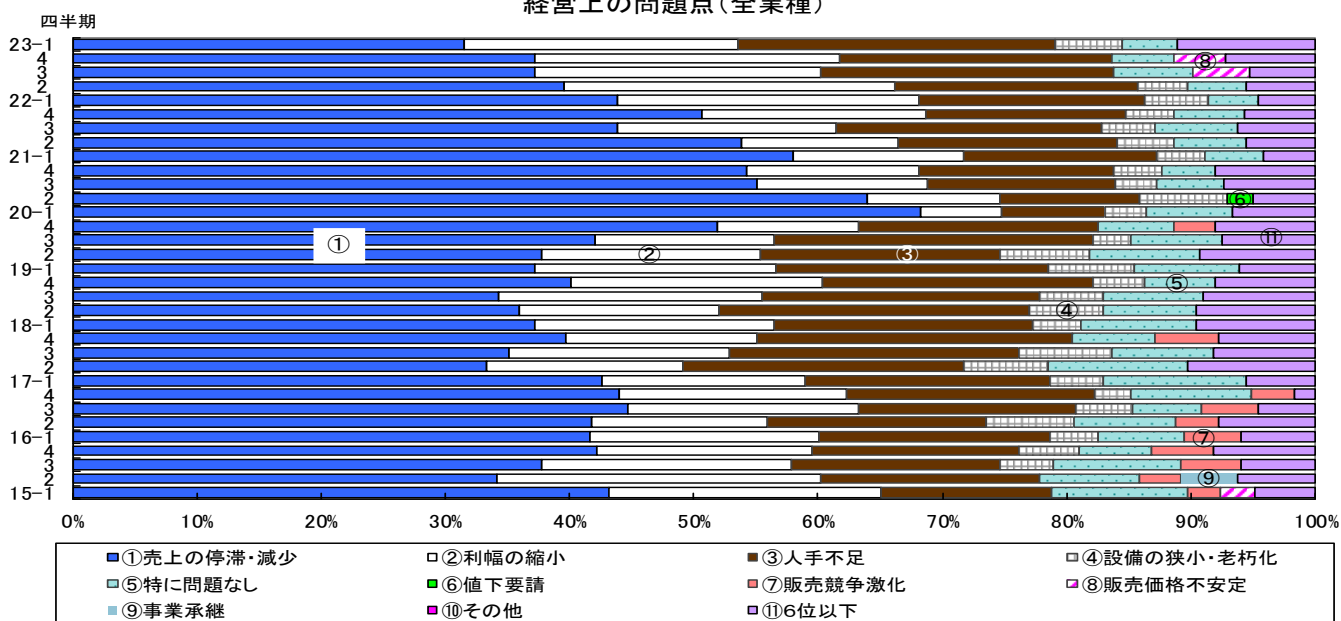
業種別にみると、サービス業、建設業、不動産業では、「人手不足」が最も大きな経営上の問題点として捉えられた一方で、その他の業種では「売上の停滞・減少」が最も大きな経営上の問題点として捉えられています。

経営上の問題点

(%)

業種	1位	2位	3位	4位	5位
製造業	売上減少 34.1	利幅縮小 29.5	人手不足 13.6	設備老朽 9.1	競争激化 4.5
卸売業	売上減少 45.5	利幅縮小 27.3	人手不足 9.1	販売価格不安定 9.1	事業承継 9.1
小売業	売上減少 36.0	利幅縮小 26.0	人手不足 20.0	販売価格不安定 6.0	競争激化 4.0
飲食業	売上減少 41.7	人手不足 25.0	設備老朽 16.7	利幅縮小 8.3	問題なし 8.3
サービス業	人手不足 44.0	利幅縮小 28.0	設備老朽 16.0	売上減少 8.0	問題なし 4.0
建設業	人手不足 44.8	売上減少 24.1	利幅縮小 6.9	販売価格不安定 6.9	事業承継 6.9
不動産業	人手不足 40.0	売上減少 20.0	利幅縮小 20.0	競争激化 20.0	
農業	売上減少 80.0	販売価格不安定 20.0			
全業種	売上減少 31.5	人手不足 25.4	利幅縮小 22.1	設備老朽 5.5	問題なし 4.4

経営上の問題点(全業種)



区分	19-4	20-1	2	3	4	21-1	2	3	4	22-1	2	3	4	23-1
売上の停滞・減少	51.9	68.4	64.0	55.1	54.3	58.0	53.8	43.8	50.7	43.9	39.5	37.2	37.2	31.5
利幅の縮小	11.3	6.5	10.7	13.7	13.8	13.7	12.7	17.6	18.0	24.2	26.7	23.0	24.5	22.1
人手不足	19.3	8.4	11.2	15.1	15.7	15.6	17.5	21.4	16.1	18.2	19.5	23.6	21.9	25.4
特に問題なし	6.1	7.0	7.1	5.4	4.3	4.7	5.7	6.7	5.7	4.0	4.6	6.3	5.1	4.4
販売価格の不安定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.7	4.1	-
設備の狭小・老朽化	-	3.3	2.0	3.4	3.8	3.8	4.7	4.3	3.8	5.1	4.1	-	-	5.5
販売競争激化	3.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業承継	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
値下要請	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※「-」は6位以下を示しています。

## 8. 業況の回復時期

業況の回復時期は、「2024年4月～9月」が9.4%と最も多く、次いで「2023年10月～12月」が7.2%、「すでに回復」が6.6%、「2023年7月～9月」が5.5%、「2024年10月以降」が5.0%、「2024年1月～3月」が3.9%の順となっています。

また、「わからない」の割合は全体の62.4%と大半を占めており、依然として景気の先行き不透明感は強い結果となっています。

業況の回復時期

(先、%)

業種	回答企業数	すでに回復	2023年		2024年			わからない
			7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～9月	10月以降	
製造業	44	9.1	2.3	11.4	4.5	6.8	6.8	59.1
卸売業	11	0.0	27.3	9.1	0.0	9.1	0.0	54.5
小売業	50	4.0	6.0	4.0	6.0	10.0	4.0	66.0
飲食業	12	8.3	0.0	0.0	0.0	16.7	8.3	66.7
サービス業	25	8.0	0.0	4.0	0.0	16.0	0.0	72.0
建設業	29	6.9	6.9	6.9	6.9	3.4	6.9	62.1
不動産業	5	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0
農業	5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	60.0
全業種	181	6.6	5.5	7.2	3.9	9.4	5.0	62.4

## 補足調査

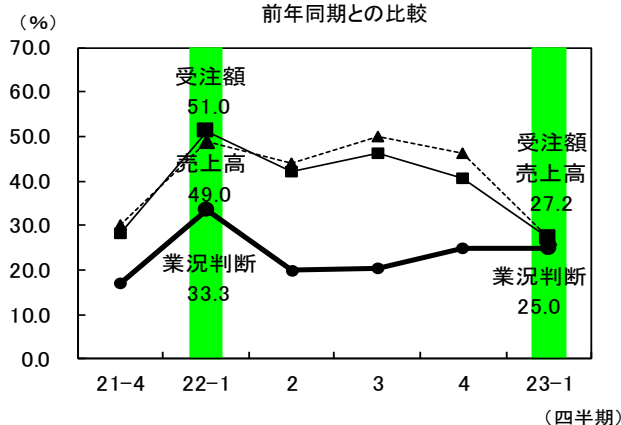
当調査は前四半期との比較を基本に行っておりますが、製造業、小売業については、「前年同期(第1四半期)」との比較調査を毎期実施しております。

<製造業> (回答数 前年同期51先、今期44先)

売上高および受注額では、「増加」「やや増加」を合わせた割合が前年同期から減少する一方で、「やや減少」「減少」の割合が増加しました。

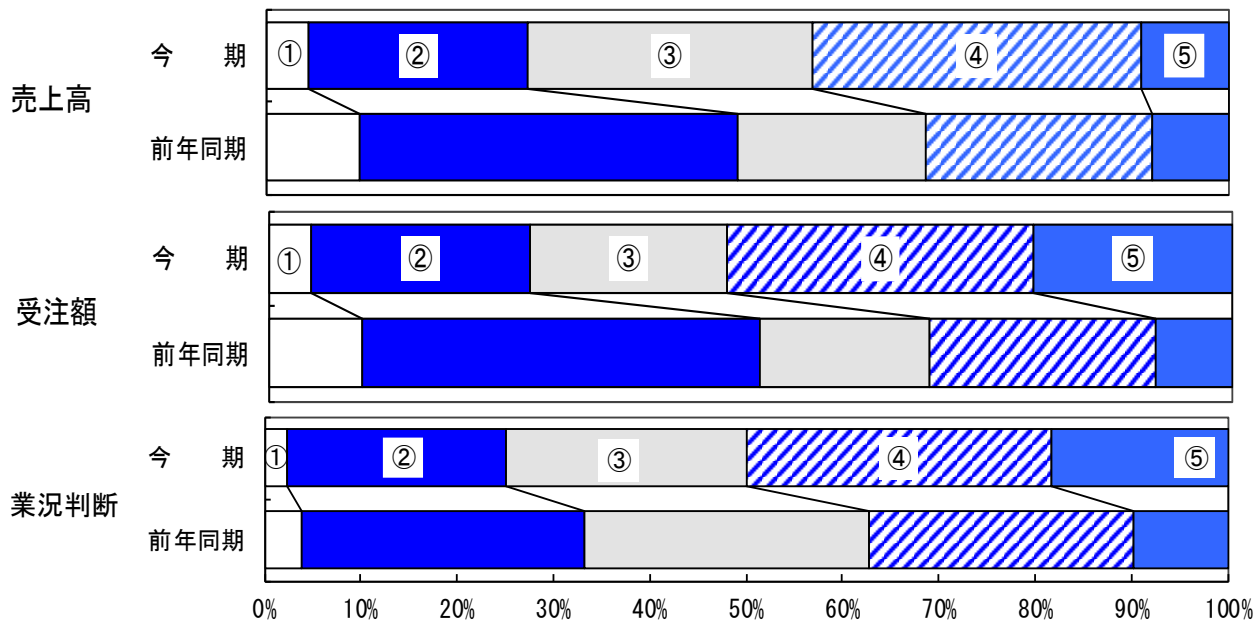
また、業況判断では、プラスマインドである「かなり良い」「やや良い」を合わせた割合は前年同期から8.3ポイント減少する一方で、マイナスマインドである「やや悪い」「かなり悪い」を合わせた割合が12.7ポイント増加しました。

「売上高」「受注額」の“増加”“やや増加”  
「業況判断」の“かなり良い”“やや良い”  
前年同期との比較



(先、%)

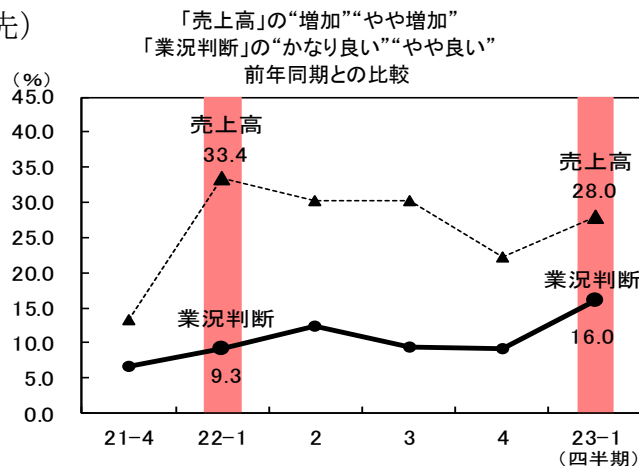
区分	売上高				受注額				区分	業況判断			
	2022年4月～6月		2023年4月～6月		2022年4月～6月		2023年4月～6月			2022年4月～6月		2023年4月～6月	
①増加	5	9.8	2	4.5	5	9.8	2	4.5	①かなり良い	2	3.9	1	2.3
②やや増加	20	39.2	10	22.7	21	41.2	10	22.7	②やや良い	15	29.4	10	22.7
③変わらず	10	19.6	13	29.5	9	17.6	9	20.5	③良くも悪くもない	15	29.4	11	25.0
④やや減少	12	23.5	15	34.1	12	23.5	14	31.8	④やや悪い	14	27.5	14	31.8
⑤減少	4	7.8	4	9.1	4	7.8	9	20.5	⑤かなり悪い	5	9.8	8	18.2
合計	51	100.0	44	100.0	51	100.0	44	100.0	合計	51	100.0	44	100.0



＜小売業＞（回答数 前年同期 54 先、今期 50 先）

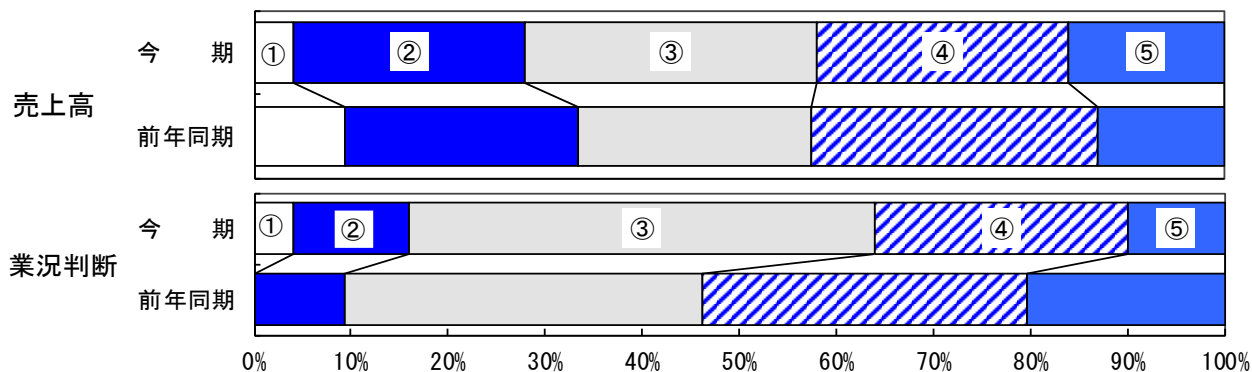
売上高では、「増加」「やや増加」を合わせた割合が前年同期から 5.4 ポイント減少し、「変わらず」が 5.9 ポイント増加しました。

また、業況判断では、プラスマインドである「かなり良い」「やや良い」を合わせた割合が前年同期から 6.7 ポイント増加する一方で、マイナスマインドである「やや悪い」「かなり悪い」のを合わせた割合が 17.7 ポイント減少しており、総じて改善傾向にあるといえます。



(先、%)

区分	売上高				区分	業況判断			
	2022年4月～6月		2023年4月～6月			2022年4月～6月		2023年4月～6月	
① 増加	5	9.3	2	4.0	① かなり良い	0	0.0	2	4.0
② やや増加	13	24.1	12	24.0	② やや良い	5	9.3	6	12.0
③ 変わらず	13	24.1	15	30.0	③ 良くも悪くもない	20	37.0	24	48.0
④ やや減少	16	29.6	13	26.0	④ やや悪い	18	33.3	13	26.0
⑤ 減少	7	13.0	8	16.0	⑤ かなり悪い	11	20.4	5	10.0
合計	54	100.0	50	100.0	合計	54	100.0	50	100.0



## 有効求人倍率について

$$\text{有効求人倍率} = \frac{\text{月間有効求人数}}{\text{月間有効求職者数}}$$

関公共職業安定所岐阜八幡出張所(郡上市)、高山公共職業安定所の公表資料等を基に、有効求人倍率(学卒を除きパートを含む)を掲載いたしております。

<岐阜八幡管内>

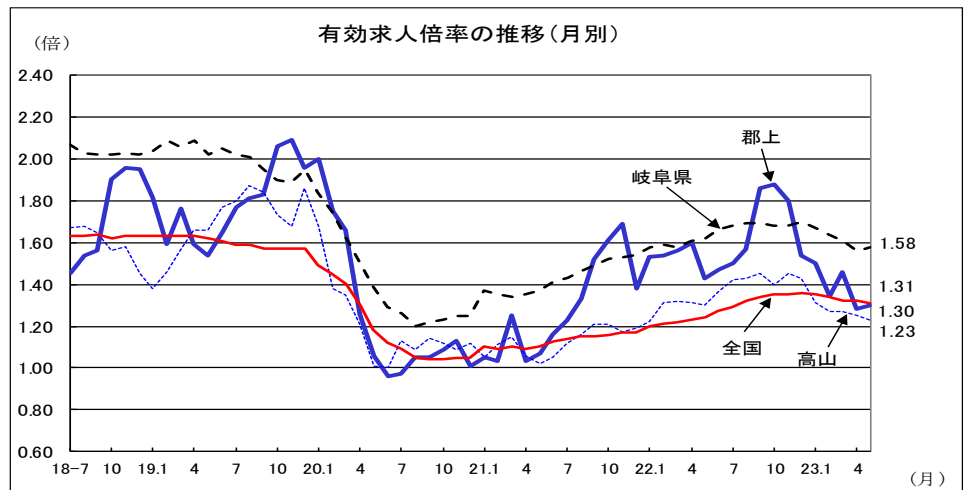
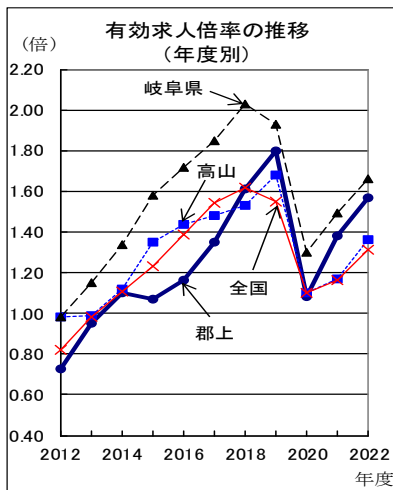
2023年5月の有効求人倍率は1.30倍と前月比0.02ポイント上昇、前年同月比では0.13ポイント低下となりました。新型コロナ発生以降においては、下記の高山管内、岐阜および全国に比べ上昇トレンドが強い傾向にありましたが、2022年12月に大幅な減少に転じ、以降は停滞が続いています。5月の新規求人数は197人で前年同月比23人減少となりました。

<高山管内>

1.23倍と前月比0.02ポイント低下、前年同月比0.07ポイント低下となり依然として低下基調にあります。5月の新規求人数は906人で前年同月比18人減少となりました。

<岐阜県および全国>

岐阜県は1.58倍と前月比0.02ポイント上昇、前年同月比0.04ポイント低下、全国は1.31倍と前月比0.01ポイント低下、前年同月比0.07ポイント上昇となりました。



年度別有効求人倍率

区分	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
郡上	0.73	0.95	1.10	1.07	1.16	1.35	1.61	1.80	1.08	1.38	1.57
高山	0.98	0.99	1.12	1.35	1.44	1.48	1.53	1.68	1.10	1.17	1.36
岐阜県	0.98	1.15	1.34	1.58	1.72	1.85	2.03	1.93	1.30	1.49	1.66
全国	0.82	0.98	1.11	1.23	1.39	1.54	1.62	1.55	1.10	1.16	1.31

有効求人倍率

区分	2021.4	5	6	7	8	9	10	11	12	2022.1	2	3
郡上	1.03	1.07	1.16	1.23	1.33	1.52	1.61	1.69	1.38	1.53	1.54	1.56
高山	1.06	1.02	1.05	1.12	1.16	1.21	1.21	1.17	1.19	1.22	1.31	1.32
岐阜県	1.35	1.37	1.41	1.43	1.46	1.49	1.52	1.53	1.54	1.58	1.59	1.58
全国	1.09	1.10	1.13	1.14	1.15	1.15	1.16	1.17	1.17	1.20	1.21	1.22

区分	2022.4	5	6	7	8	9	10	11	12	2023.1	2	3
郡上	1.60	1.43	1.47	1.50	1.57	1.86	1.88	1.80	1.54	1.50	1.34	1.46
高山	1.31	1.30	1.37	1.42	1.43	1.45	1.40	1.45	1.43	1.31	1.27	1.27
岐阜県	1.61	1.62	1.66	1.68	1.69	1.69	1.68	1.68	1.70	1.67	1.64	1.61
全国	1.23	1.24	1.27	1.29	1.32	1.34	1.35	1.35	1.36	1.35	1.34	1.32

区分	2023.4	5
郡上	1.28	1.30
高山	1.25	1.23
岐阜県	1.56	1.58
全国	1.32	1.31